

2 法適用企業の経営状況

(1) 損益収支

平成23年度の経常収益(営業収益+営業外収益)は725億37百万円、経常費用(営業費用+営業外費用)は718億39百万円となっており、経常収支比率(経常費用に対する経常収益の割合)は101.0%と収支均衡点である100.0を1.0ポイント上回っており、前年度に比べ2.7ポイントの減となっている。

また、平成23年度の経常収支において経常利益を生じた事業は、建設中の1事業を除く60事業のうち41事業、30億27百万円(前年度42億23百万円)となっており、一方経常損失を生じた事業は19事業、23億29百万円(前年度15億34百万円)となっている。

経常損失の状況を事業別にみると、水道事業が43事業中14事業で14億35百万円の経常損失を生じたのをはじめ、病院事業は7事業中3事業で8億63百万円、工業用水道事業は9事業中2事業で31百万円となっている。

(2) 累積欠損金

営業活動による各事業年度の損失(赤字)額が累積された累積欠損金は、平成23年度末において194億19百万円で、平成22年度末の176億87百万円に比べ、17億32百万円の増となっている。

累積欠損金を有する事業は23事業となっており、また事業別にみると、水道事業が43事業中13事業で91億98百万円と最も多くなっている。

また、前年度との比較でみると、水道事業で13億72百万円増、工業用水道事業で10百万円の減、病院事業で3億69百万円の増となっている。

(3) 不良債務

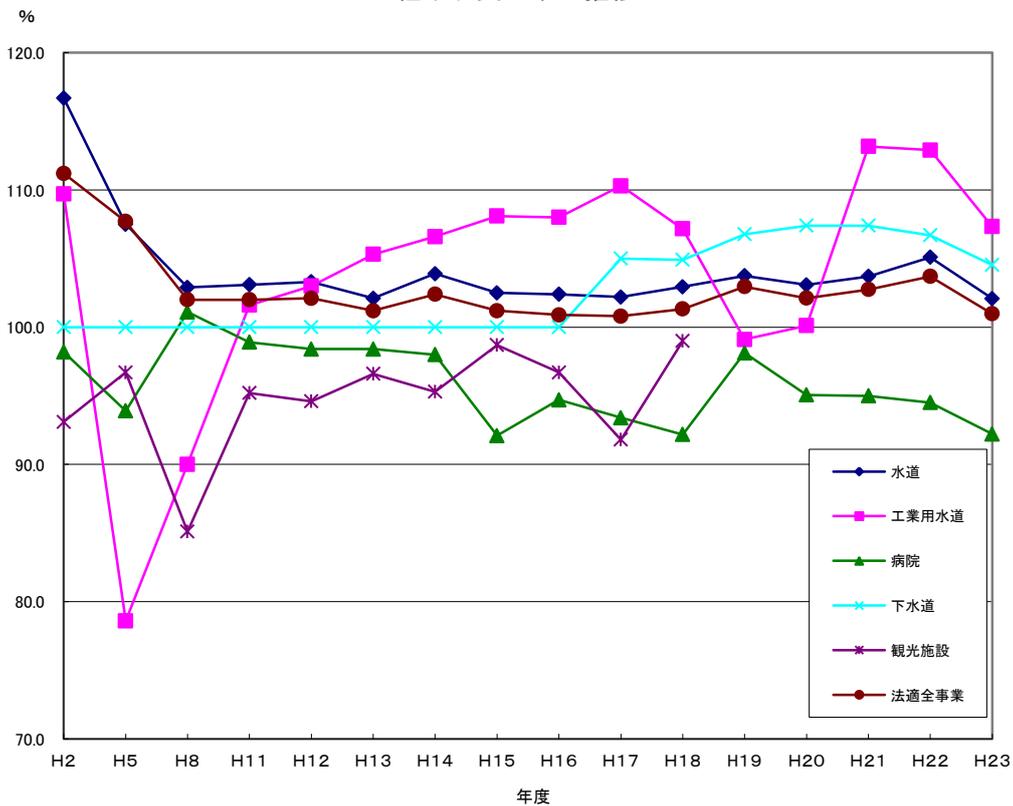
流動負債の額が流動資産の額を超える額である不良債務は、平成22年度末において病院事業の1事業で生じたが、平成23年度は、該当団体はなかった。

法適用企業の事業別決算状況

(単位:百万円)

項目	事業	水道	工業用水道	病院	下水道	合計
総	収 益	58,746	716	9,233	4,576	73,271
	経 常 収 益	58,445	716	8,800	4,576	72,537
	営 業 収 益	53,723	602	6,456	4,114	64,896
総	費 用	58,955	670	9,572	4,415	73,612
	経 常 費 用	57,252	668	9,543	4,377	71,839
経	常 損 益	1,193	49	△ 743	199	698
	経 常 利 益	2,628	80	120	199	3,027
	経 常 損 失	1,435	31	863	0	2,329
純	損 益	△ 210	46	△ 339	161	△ 341
累 積 欠 損 金		9,198	1,450	8,770	0	19,419
不 良 債 務		0	0	0	0	0
事 業 数		43	9	7	2	61
	う ち 建 設 中	0	1	0	0	1
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数		14	2	3	0	19
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数		13	4	6	0	23
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数		0	0	0	0	0
経 常 収 支 比 率 (%)		102.1	107.3	92.2	104.5	101.0
総 収 支 比 率 (%)		99.6	106.9	96.5	103.7	99.5

経常収支比率の推移



(4) 資本的収支

平成23年度における資本的支出は366億45百万円で、前年度の355億3百万円に比べて11億42百万円増加している。この内訳は建設改良費が186億64百万円で、前年度の177億05百万円に比べ9億59百万円増加しており、企業債償還金が168億26百万円で前年度の171億12百万円に比べ2億86百万円減少している。

これに対する財源は、企業債が67億17百万円、他会計繰入金が38億32百万円、国県補助金が25億88百万円となっている。

資本的支出に対する財源不足額は220億78百万円で、補てん財源は同額となっており、このうち過年度分損益勘定留保資金が56.2%を占めている。

次に企業債元利償還金の状況をみると、平成23年度の企業債元利償還金は224億36百万円で、前年度の230億46百万円に比べ6億10百万円減少している。

また、料金収入に対する企業債元利償還金の割合は36.6%で前年度の35.3%に比べ1.3ポイント増加している。これを事業別にみると、工業用水道事業が92.1%で最も高い割合を示しており、続いて下水道事業58.6%、水道事業37.6%となっている。

法適用企業の事業別資本収支の状況

(単位:百万円)

事業		水道	工業用水道	病院	下水道	合計
項目						
資本的支出	建設改良費	15,588	37	1,061	1,978	18,664
	企業債償還金	14,316	421	328	1,762	16,826
	計	30,492	458	1,389	4,306	36,645
資本的収入	企業債	6,241	27	99	351	6,717
	他会計繰入金	1,836	164	573	1,259	3,832
	国県補助金	1,328	0	392	868	2,588
	計	11,072	190	1,067	2,238	14,567
財源不足額		19,420	268	322	2,068	22,078
補てん財源		19,420	268	322	2,068	22,078
補てん財源不足額		0	0	0	0	0

料金収入に占める企業債元利償還金

(単位:百万円)

	料金収入 (A)	企業債償還金 (B)	企業債利息 (C)	元利合計 (B)+(C) (D)	料金中償還金 (D)/(A) (%)
水道	50,867	14,316	4,833	19,150	37.6
工業用水道	553	421	89	509	92.1
病院	5,764	328	78	405	7.0
下水道	4,044	1,762	610	2,371	58.6
合計	61,228	16,826	5,609	22,436	36.6

料金収入に対する企業債元利償還金の割合

